

## 令和5年1月26日付宅建法定講習について

宅地建物取引士に対する講習（法定講習）については、従前より会場にて座学講習（令和2年3月から令和4年6月までは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、特例措置として教材を交付した自宅学習及び効果測定による講習）にて実施して参りましたが、国土交通省からの通知「宅地建物取引士に対する法定講習に関する取扱いについて」（令和3年7月21日通知）及び新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、1月26日付宅建法定講習については下記のとおり、Web等を活用した講習にて開催いたします。

### 記

#### 1. 実施方法：

Webを活用した講習（Web上で講義動画視聴及び確認テスト受検）にて実施いたします。

#### 2. 受講期間（Web講義視聴・確認テスト実施期間）：

令和5年1月12日（木）から令和5年1月26日（木）

※講習時間の目安につきましては6～7時間（視聴時間5時間40分程度＋確認テスト30分程度）となります。

#### 3. 実施概要：

受講者には、1月12日（木）頃までにテキスト及びWeb講習受講の際に必要な関係書類（サイトのURL、ID・PW、マニュアル等）を自宅住所宛に送付いたしますので、受講期間内に講義を視聴いただき、確認テストをWeb上で受けていただきます。

確認テスト合格（受講修了）後、お手元の旧宅建士証と受講票（宅建士証引換券）を当センターへ簡易書留にて郵送していただき、当センターにて原本到着確認後に、新しい宅建士証を受講者へ簡易書留にて郵送いたします。

#### 4. 新しい宅建士証の送付について：

新しい宅建士証は、講習日（交付日）となる1月26日（木）以降の送付となります。また、受講修了ならびに旧宅建士証等の当センターへの到着確認をもって、新宅建士証を発送させていただきますので、旧宅建士証を当センターへ発送いただいてから新宅建士証がお手元に到着する間は、宅建士証がお手元にない期間が生じますのでご注意ください。

※別添「1月26日付講習のスケジュール」ならびに注意事項を併せてご確認ください。

#### 5. その他

本講習は外部のeラーニングシステム（ライトワークス「CAREERSHIP」）を使用した講習となります。

以上

(別添)

## 1月26日付法定講習(Web講習)スケジュール

対応者	項 目	1 月																															1	2	3
		10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31												
		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金									
法定講習センター	①テキスト及びWeb受講用関係書類発送	○	→																																
受講者	②テキスト及びWeb受講用関係書類受取		○	→																															
受講者	③Web講義視聴ならびに確認テスト実施期間 (※Web講義を全て視聴後、確認テストをWeb上で受け合格すると受講修了となります)			○	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		
受講者	(※③の受講修了後) ④旧宅建士証の発送(簡易書留)			○	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		
法定講習センター	(※受講修了及び旧宅建士証到着確認後) ⑤新宅建士証の送付(簡易書留)																○	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		

注意事項(※上記ならびに下記をご確認いただいたうえで受講をお願いいたします)

- (1) 上記スケジュール表④を早期に実施いただいた場合でも、交付日の関係上、⑤のとおり**新しい宅建士証の送付は1月26日(木)の講習日(交付日)以降**となります。  
(④から⑤の間は宅建士証がお手元がない状態となるため、④の発送が早すぎると、お手元に宅建士証がない期間が長くなり、業務に支障が生じるおそれもありますのでご注意ください。)
- (2) 新旧宅建士証それぞれの郵送期間ならびに⑤の確認が必要なため、**(1)を考慮いただいた場合でも3～4日間程度お手元に宅建士証がない期間が生じます**ので十分ご留意のうえ受講願います。
- (3) 受講期間(Web 講義視聴・確認テスト実施期間)最終日である「**講習日(交付日)**」の翌日からの3日間の間に**業務上宅建士証を使用する必要がある場合は**、お手元の宅建士証が有効期限内であればそれを使用いただき、その後速やかに当センターへ簡易書留にて郵送ください。